これまで来熱した自民党幹部は  
  
菅総理大臣、  
野上農水省大臣、  
武田総務大臣  
二階幹事長などが来熱している  
  
去る6日に、  
  
二階幹事長（自民党国土強靭化推進本部長）が  
熱海入りした際には、

党国土強靭化推進本部の  
林幹雄本部長代行（衆院議員）、  
佐藤信秋本部長代理（参院議員）、  
今村雅弘副本部長（参院議員）と  
勝俣孝明衆院議員等とともに、  
  
被災した伊豆山地区の  
災害現場を視察し、  
我々は単に視察に来たのではなく、  
皆さんのことを  
本気で助けるために来たと話し、  
  
意見を求めた。

市長は、  
①被災者の生活再現が最重要課題。  
土石流に襲われた  
逢初川流域の復旧復興に  
国の支援を賜りたいと要望した。

災者が避難生活を送るホテルを視察した。

二階幹事長は  
  
全国的に有名な熱海が復興することは  
非常に大切なこと。  
  
被災者が元の生活に戻れ、  
観光が復興するように、  
  
党として、政府としてやれることは全てやる。  
  
予算的にも十分対応し、  
ハード、ソフト両面で  
実行させていただく。と述べ、

「盛り土流出事故被害者の会」を設立した。  
  
被害者の会は20人余りで結成され、  
弁護師団の共同代表を加藤博太郎、  
轟木博信両弁護士が務める。

土石流災害は逢初川上流部に  
不適切に造成された  
盛り土が原因で起きた人災だとして、  
土石流の起点にあった  
盛り土を造成した当時の不動産管理会社  
（神奈川県小田原市、現在は清算）社長を  
業務上過失致死容疑で、  
  
10年前に土地を所得した  
現所有者を  
  
重過失致死容疑で週明けにも  
熱海署に刑事告訴する。

また。両者を相手取った  
損害賠償請求訴訟を９月中に  
静岡地裁沼津支部に  
起こすことも明らかにした。  
  
請求額は計200億円前後になる見通し。  
  
加藤博太郎弁護士は、　  
  
今回の盛り土流出事故は人災ではないか、と  
考えている。  
  
地域住民は今回の盛り土について  
危険性を常に指摘しており、  
盛り土がなければ、  
亡くならないですんだ命があった。  
責任追及することによって  
真相を究明していきたいと話している。

これまで来熱した自民党幹部は  
  
菅総理大臣、  
野上農水省大臣、  
武田総務大臣  
二階幹事長などが来熱している  
  
去る6日に、  
  
二階幹事長（自民党国土強靭化推進本部長）が  
熱海入りした際には、

党国土強靭化推進本部の  
林幹雄本部長代行（衆院議員）、  
佐藤信秋本部長代理（参院議員）、  
今村雅弘副本部長（参院議員）と  
勝俣孝明衆院議員等とともに、  
  
被災した伊豆山地区の  
災害現場を視察し、  
我々は単に視察に来たのではなく、  
皆さんのことを  
本気で助けるために来たと話し、  
  
意見を求めた。

市長は、  
①被災者の生活再現が最重要課題。  
土石流に襲われた  
逢初川流域の復旧復興に  
国の支援を賜りたいと要望した。

災者が避難生活を送るホテルを視察した。

二階幹事長は  
  
全国的に有名な熱海が復興することは  
非常に大切なこと。  
  
被災者が元の生活に戻れ、  
観光が復興するように、  
  
党として、政府としてやれることは全てやる。  
  
予算的にも十分対応し、  
ハード、ソフト両面で  
実行させていただく。と述べ、